

# 2 かつやま

平成元年 2月9日発行

主  
な  
内  
容

- 保健特集 成人病予防を考える…2-4 P
- 議会報告・臨時市議会……………5 P
- 市・県民税、所得税の申告を忘れ  
ないで……………6 P
- 新成人作文コンクール優秀作品……7 P
- グループ紹介・古文書を読む会、  
郷土人物史④ 白木治右衛門…………8 P
- 話題を追って……………9 P
- 公民館レポート・平泉寺公民館……10 P
- お知らせ、市民カレンダー…………11-14 P



## 目立て職人

～\*勝山の職人シリーズ\*～

山口松蔵さん(72)＝長山町1丁目＝は、15歳のときから父親のもとで、のこぎりの製造と目立て業を修業しました。その後、目立て業一本となりましたが、58年間この道一筋です。「仕事は、昔に比べたいぶん減りましたが、今でも頼みじみの大工さんなどから、ぼちぼち注文がありますよ」と気軽に話していただきました。

# 保健 特集

## 対談

# 成人病を予防 を考える



### ■ご出席の皆さん

☆深谷桂一さん 深谷病院院長

☆大道秀雄さん 沢区事務局

沢区は、地区あげての健康づくりが高く評価され、昭和62年10月保健事業推進功労厚生大臣表彰を受けました。

☆坂本澄代さん

勝山保健所婦長

☆松村信子さん

村岡町保健育成会会長

聞き手は、池田保健衛生課長

本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。  
成人病予防や地域での健康づくりについて、皆さんがたの日ごろの取り組みやお考えをお聞きし、今後の保健行政の参考にさせていただきます。よろしくお願ひします。

## 子どものうちから 「成人病の芽」をカット

——まず、深谷先生から成人病とは何かをうかがいたいと思います。——

深谷 ●成人病は、四十歳ころの壮年期から老年期にかけて発病しやすい病気ですが、その根は成人以前から始まっていると言えます。

三十年、四十年と生きていくうちに、長年の垢（あか）がたまってきて高血圧症や脳卒中、心臓病、ガンなどの成人病につながってくるわけです。それらは急性ではなく慢性的の病気であり、日ごろから健康に対する認識を持っていくとちやいけない。そういう意味で、予防がたい

せつななんです。

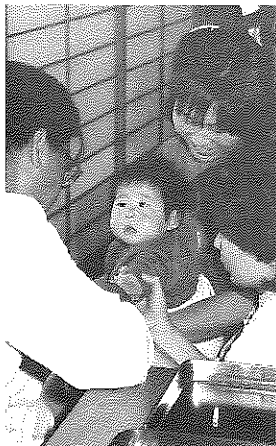
市などでは、現在、早期発見というところで検診に力を入れていますが、本来はもっと予防に重点をおく必要があると思っています。

学校教育の中でも、子ども一人ひとりに健康に対する認識を持たせることがたいせつだと思っています。

松村 ●わたしも同感です。最近、特に若い女性の喫煙者をよく目にしますが、将来のことを考えているのかと思いますね。たばこの害について若い人は知らないのではないのでしょうか。

やはり、教育の場などで非行化ということより健康面で早いうちに認識させることが必要だと感じています。

深谷 ●確かに予防の一つとして、検診を十人受けるより、たばこ一人やめる方



がガンの死亡率はぐっと減るでしょうね。たばこの害は、本人はもとより周りの人にも害を及ぼします。肺ガンの七〇%



▲松村さん



▲深谷さん

### 健康づくりは

### 自分の手で根気よく

は、喫煙者というデータもあります。喉頭ガンでは実に九〇%以上なんです。大道●わたしも喫煙者の一人ですが、数年前から本数を減らす努力をしています。今も話が出ましたが、やはり子どものころから、健康な体をつくっていくことがたいせつと思います。今の子どもは、昔と違い運動面でもずいぶん違うようです。成人病の予備軍にしてはいけませんね。

深谷●親が子どもの「成人病の芽」を絶えずカットしていかなければいけないんです。そのためには、体のことを理論的に理解していなければなりません。

——皆さんは成人病予防として、日ごろ何か実行されていることがありませんか。——

大道●ふだん特別なことはしていませんが、体重の変動範囲を五%以内にするとか、血圧を定期的に測定するように心がけているぐらいです。

松村●わたしも成人病予防との意識はありませんが、ふだんから食生活では塩分を控えるにしたり、用事にはなるべく自転車か歩くことにしています。

深谷●よく医者の不養生と言われますが、わたしは体重のチェックとたばこを吸わないよう心がけています。ベストの体重を決め、太ればすぐに減量するというのですが、2、3キロでも落とすのは並たいていのことではないですね。

坂本●同じ職場の人で、三カ月間に8キロ減量された人がいます。その人は、だんだん歩く距離を増やし、一日四十分間



女子マラソン選手の松野明美さんは、あんなに小さな体のどこにあのバイタリティーがあるのか不思議に思います。戦後の子どもは、みんなやせていましたが、今の子どもは、もっとバイタリティーがあったような気がします。

深谷●学校検診でも、肥満の子どもの多いし、中年以上の女性となると肥満度プラスの人が極端に増えてきます。肥満は成人病を招きやすいので、十分注意しなければなりません。

松村●以前、保健育成会で九十歳以上のお年寄りにインタビューしたことがあります。どのかたも「長寿の秘訣は、腹八分目」とおっしゃっておられました。「満腹に健康なし」ということですね。

坂本●わたしの場合、肥満度がマイナス一四%とやせ過ぎでしたが、最近、太ってきたので水泳を始めたんです。運動後は、とても充実感があります。ぜひ、皆さんにもお勧めしたいですね。

深谷●なかなか自分で決心しても、長続きしないですね。わたしも、背筋力や腹筋力をつけようと器具を買って始めたが、一カ月と続かなかったものです。

坂本●確かに、一人で続けるのは難しいですね。でも、健康づくりは継続して

やることがたいせつなんです。その意味でも、みんなが気軽に使えて、楽しく仲間づくりと健康づくりができる場があれば理想的なんですね。

深谷●勝山市には、体育館はいくつかあるが、健康トレーニング施設がない。競技施設が中心です。一人でいつ行っても仲間がいて、専門員のアドバイスで健康づくりができる場が必要でしょうね。

お年寄りたちが続けている「健康ふれあい教室」は、まさに仲間づくりと健康づくりの場となっているようですね。

坂本●これからは、そうした「場の提供」「場づくり」が大事だと思います。

深谷●そうです。今、いちばんたいせつなことは、必要とする人に必要なことを実行してもらうことじゃないですか。それにはある程度のお膳立てが必要ですが、最終的には自分で実行しなければ健康で明るい老後はとても望めないと思いますね。

## 地区ぐるみの検診で 成人病予防

——次に地域の中での健康づくりというお話をしていただきました。——

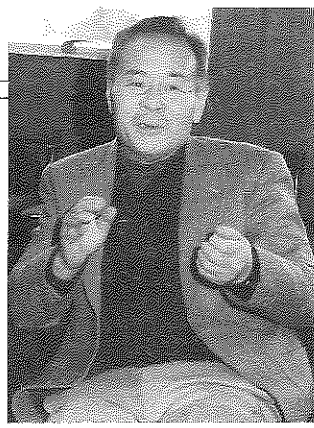
大道●わたしの地区で集団検診を始めて今年で十三年目になります。初めころは、なかなか人が集まって来なかった。そこで、区の役職として衛生委員会を設置し、委員が一軒一軒に受診を呼び掛けるところ、年々受診者が増えてきました。

現在では、集団検診が区の年中行事として確立しています。今後は、ガン検診への不安感をいかになくし、より受診





▲坂本さん



▲大道さん

率向上を図っていくかが課題です。

深谷●沢区は、検診が定着してきたようですね。家族のだれかが健康に関心が高いと、家族全体がその影響を受け健康に関心を持つようになります。

最近では、若い人も受診するようになってきていますね。すばらしいことです。

松村●村岡町の保健育成会は発足して十年になります。初めは、行政とのパイプ役としてスタートしたんですが、三



四年前から集団検診のお手伝いのほかに、行政の協力を得て、各集落単位で健康相談を行っています。

こうした活動で、少しずつ検診への認識が高まってきたように思います。

しかし、四十歳から五歳刻みで呼び掛けている「誕生検診」があるんですが、これは受診率が低いんです。

なぜ受診率が低いのかアンケートをとったところ「時間が無い」がトップなんです。その人たちは、ちょうど働き盛りなんで、検診の時間までとれないということでしょうか。検診がいちばん必要な年齢層なんですけどね。

坂本●夜間検診はどうでしょうね。

松村●それもいろいろな行事が多くて、出て来れないらしいんです。逆に行事の後に検診を取り入れられないかと考えています。住民のかたに成人病のしくみを知っていただき、「健康は自分で守る」という意識を持っていただくことが必要ですね。

深谷●医学が発達し、どんな病気でも治るといふ安心感があるのでは？。成人病は、ある程度到達してしまっただら、もう後戻りはできないんです。

保健衛生の知識を早く身につけることが自分の身を守るようになります。

各地域で、こうした取り組みが、より広

まっていきたいですね。

大道●わたしの地区も、今度、壮年会と老人会の中間に実年会をつくり、その中でも積極的に受診を勧めたいこうと話し合っているんです。

坂本●そうですね。上から押しつけるのではなく、下からの積み重ねがたいせつなんです。そのためにも、皆さんのような地域での良きリーダーづくりもたいせつなことです。

### 健康づくりの地域リーダーを

——最後になりますが、これから地域で健康づくりを進めていくにはどのようなしていったら良いと、お考えでしょうか。

大道●やはり、昔のような隣組の感覚で、近所のかたに声をかけて、その輪を大きくしていくのがよいと思います。

ほかの地区から相談を受けますが、沢区の例が、そのままうまくいくとは限らないので、その地域に合わせて取り組むことが必要だと言っているんです。

最初は、だれかがリーダーシップをとっていく必要はありますね。

松村●各家庭を訪問することで地域のかたとのつながりができてきました。これからも育成会を盛り立てていくため、後継者づくりがたいせつと考えています。

行政に対しては、もっと生きがいづくりの場を提供していただきたい。高齢化社会を迎え、心の健康づくりにも積極的に取り組んでほしいと思います。

坂本●さきほどから話に出ている地域のリーダー養成と後継者育成がたいせつ

だと思えます。

先に急逝された中山輝男さんが指導されていた「健康ふれあい教室」などは、ぜひ、続けてほしいですね。

深谷●人生八十年代になりましたが、時間の使い方がうまくないと思います。うちの病院に来られた人で、検査の結果異常がない。でも何か元気がない。いろいろ話をしてみて、ボランティア活動を勧めてみたら見違えるようになったということがあります。病気も気持ちの持ち方です。いぶん違ってくると思います。余暇時間は心と体の健康づくりに、ぜひあててほしいものです。

集団検診は、義務づけるぐらいの措置が必要となってくるでしょう。定期的な受診して、健康で楽しい生活を送ってほしいと思います。そして、夫婦ともに健康で長生きして、成人式のように銀婚式を市で計画されてはどうでしょうか。

貴重なご意見・ご提言をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

#### 「婦人ガン予防講習会」のお知らせ

と き▽3月1日(水)  
午後1時から3時

ところ▽市民会館三階大会議室

講師▽県立成人病センター 婦人科医長 大森正弘さん

参加料▽無料です

※当日、託児室を設けます。多数お越しください。

議会報告・臨時市議会

十二月補正予算など十二件と  
人事案件三件を可決

臨時市議会が一月十七日開会され、昭和六十三年第一般会計補正予算の専決処分承認案件など十二議案を原案どおり可決しました。また、任期満了に伴う市教育委員(二人)の任命、市監査委員(一人)の選任についても同意しました。

可決された主な議案

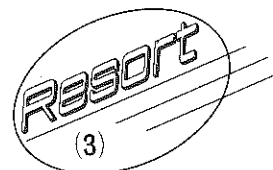
- 県営土地改良事業の申請について  
平泉寺中部地区における農道整備事業。延長四・二キロメートル、幅員五・五メートル。総事業費十億六千五百三十万円で。
- 市営土地改良事業の申請について  
北郷町志比原地区における団体営かんがい排水事業。延長七〇一メートル、幅員三・〇メートル、総事業費一千六百六十六万円で。
- 昭和三十三年度一般会計補正予算に関する専決処分の承認について  
既定の歳入歳出予算にそれぞれ八千三百三十三万三千円を追加し、予算総額を九十三億七十一万六千円としました。

鳥山助役 退任

昭和五十二年一月から、三期十二年間、勝山市助役を務められてきた鳥山忠昌氏(61)岡横江が、今年一月二十



五日の任期満了に伴い退任されました。鳥山氏は、昭和二十四年合併前の平泉寺村役場に書記として入り、市制施行後は、議会事務局職員、同局長、総務課長を歴任。昭和五十二年一月から池田勤也前市長の補佐役として助役を務められてきました。

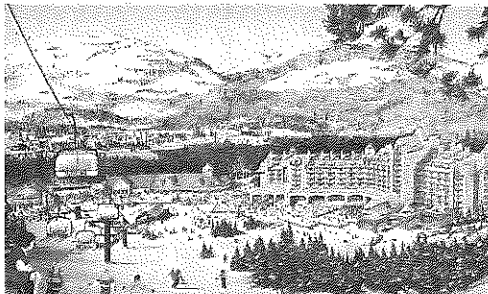


● 市監査委員の選任について  
原崎直文氏(68)荒土町新道、原崎委員は、川崎真五郎氏(78)昭和三十三年度一丁目任期満了に伴う新任です。

今回は、法恩寺山リゾート計画の基本的考え方などを「法恩寺山リゾート開発株式会社」の砺波清一さんにかがいました。

通年・滞在・複合施設型  
リゾート地を

法恩寺山リゾートは、一年四季折々を通じて利用でき、かつ、中長期の滞在が可能なリゾート地を目指しています。



法恩寺山リゾートが目標としている通年・滞在・複合施設型のリゾート計画は、規模内容ともに全国有数のものと自負し、西日本でもナンバーワンのリゾート地となると確信しています。

通年・滞在・複合型リゾートであるため、施設の魅力も豊富であり、集客力、消費金額とも増加し、加えて施設の従業員も正規雇用が中心となります。

よって、地元への波及効果は大規模なものとなり、結果的に地域の活性化へ大きく寄与することになります。

軽井沢や伊豆・箱根地区、長野県の中信地区は、わが国有数のリゾート地となっています。そこでは、利用客は平均一回につき五〜七日程度滞在し、リゾート地の中でスポーツや自然活動など余暇を楽しみながら、同時に市街地へ足を運び、名所旧跡を散策したり、ショッピングを楽しんだりしています。

また、地区の行事に参加したりして、地元の人たちとの交流も行われています。このように、軽井沢などの先進リゾート地では、同じ一世帯の人が平均して、年四十日以上訪れ、一年を通じて保養などに利用しています。そして、訪れた人は、リゾート

地を拠点として市街地へ繰り返し出かけて行き、その地域全体が活性化しています。つまり、法恩寺山リゾート地を集客・滞在拠点として整備し、それにより京阪神、中京地区から多数の利用客をいっただんそこに集め、その集まった客を次は平泉寺や越前大仏、市街地と連結させることがたいへん重要と考えています。

貴重な財産を

生かすことが  
重大責務

霊峰白山連山や清流九頭竜川という豊富な自然資源に囲まれた法恩寺山のエリアは、勝山市にとっても貴重な財産であり、わが国有数の景観資源を持っています。そのためにも、利用客にすぐ飽きられてしまうような小規模で、中途半端なものではなく、未長く人々に愛される名実ともに西日本一のリゾート地を目指していかなければなりません。

貴重な財産を生かし、また、市の将来を担う若者や子どもたちのためにも、われわれに課せられた責務は重大と考えられています。

(今回は施設計画の概要です)

# 市・県民税・所得税の

## 申告時期が迫っています

申告期間は2月16日～3月15日

### 市・県民税

今年も市・県民税、所得税の申告時期をまもなく迎えます。申告期間は、二月十六日から三月十五日までです。納税相談などを利用していただき、忘れずに申告してください。

#### ◎申告しなければならぬ人

- 昭和六十四年一月一日現在勝山市内に住所のある人で、次に該当する人。
- ① 所得税の申告をしなかった人。
- ② 給与所得者は、通常、申告する必要はありませんが、次の人は申告が必要です。勤務先から市役所の方へ

給与支払報告書が提出されない人。  
給与所得のほかに、地代、家賃、原稿料、退職金があった人。ただし、退職金の場合、勤務先で分離課税される人は除きます。

● 所得税の源泉徴収を受けなかった家事手伝い人、ホステス、日雇い労働者など。  
● 雑損控除や医療費控除を受けた人。

#### ◎申告を忘れると不利になります

もし、申告を忘れたり、申

告書に必要事項が記入されていないと、所得控除や各種控除がなされずに税額が決まります。余分の税金を納めることになり、とても不利です。該当する人は、忘れずに申告しましょう。

#### ◎納税相談をご利用ください

市では、皆さんに正しい申告をしていただくために、各地区で納税相談所を開設します。日程や場所については、表1をご覧ください。

申告に必要なものは、○申告書用紙 ○印鑑 ○生命保険料や医療費の支払証明書、領収書など。市・県民税についての問い合わせは、税務課市民係(☎88-1111内線273・274番)へ。

### 所得税 (国税)

#### ◎確定申告が必要な人

次の人は、所得税の確定申告をしなければなりません。

- ① 事業をしている人。地代や家賃収入のある人。土地や建物を売った人で、六十年中の所得合計額が基礎控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。
- ② 給与所得者で、給与の年収が一、五〇〇万円を超える人。二カ所以上から給与を受けている人。給与以外の所得金額が年間二〇万円を超える人。

③ 給与所得者で雑損控除や医療費控除、住宅取得控除な

#### お知らせ

大野税務署 仮庁舎で業務しています

現在、大野税務署は建て替え工事のため、大野地域職業訓練センター内の仮庁舎で業務を行っています。納税相談や各種証明書の交付手続きなどで、ご利用の際は仮庁舎までお願いします。(仮庁舎)

大野地域職業訓練センター内  
大野市中挟一丁目  
☎66-2180

▶表1 市・県民税の納税相談日。

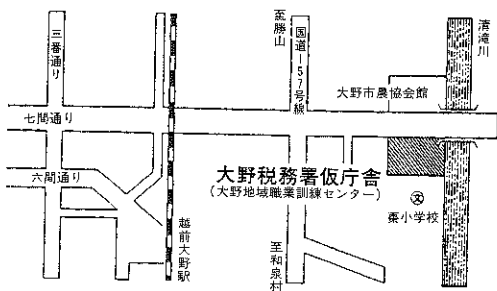
月日	地区名	会場
2月27日(月)	遅羽地区	遅羽農村環境改善センター
2月28日(火)	村岡地区	村岡公民館
3月2日(木)	猪野瀬地区	猪野瀬公民館
3月3日(金)	鹿谷地区	鹿谷公民館
3月6日(月)	平泉寺地区	平泉寺公民館
3月7日(火)	荒土地地区	荒土公民館
3月8日(水)	北郷地区	北郷公民館
3月9日(木)	野向地区	野向公民館
3月10日(金)	北谷地区	北谷公民館
2月16日(木) 3月15日(水)	勝山地区	教育福祉会館 身障者研修室

相談時間：平日は午前9時から午後4時まで  
土曜日は午前9時から同11時30分まで

▶表2 国税の納税相談日。

種目	会場	月日
63年分申告 納税相談	教育福祉会館 身障者研修室	2月16日(木) 3月15日(水)
農業所得	勝山市農業協同組合本所 (滝波町5丁目)	2月20日(月) 2月23日(木)
営業所得	市民会館	3月1日(木) 2日(木) 3日(金) 6日(月) 7日(火)
贈与税	大野税務署	2月16日(木) 3月15日(水)

相談時間：平日は午前9時から午後4時  
土曜日は午前9時から正午



二十歳の声作文 優秀作品(その1)

私が出会った一冊の本から

味見 多加世

私は、毎月「PHP」という雑誌を買って読んでいます。

薄っぺらな小冊子で、内容は一つのテーマについて、各業界の人々の意見や考え、それに一般の人々の投稿などが掲載されています。これまでに他の人の意見や考えを聞く機会が少なかった私には、さまざまな人の意見やものの考え方に触れられるこの本は、たいへん魅力的です。私は、「PHP」の特集の中でも、特に「生きる」という読者投稿のコーナーが好きです。

先月もいつものように購入し、早速読み始めました。今回は、十九歳の高校生の投稿が掲載されていました。高校受験に失敗し、人生のスタートラインに取り残された筆者が、カウンセラーとのやりとりの中で立ち直り、夢を見つけ、人より遅いスタートを切っていくという内容です。私は、この投稿を読んでドキッと思いました。なんだか以前の自分を見ている思いがしたからです。

友人たちが、夢に向かって着々と進んでいるのに、自分だけが足踏み状態にいるのが悔しく、なんとも情けない思いでした。もうどうでもいい、すべては終わってしまったのだからと、半ば投げやりでした。岐阜にある短大へ入っても、私は、毎日をただ、だからだと無駄に過ごしていました。毎日がつまらない、何もやる気になれない、まるで自分一人だけが不幸であるかのように、いつもつまらなさそうなお顔をしていました。

友人たちが、夢に向かって着々と進んでいるのに、自分だけが足踏み状態にいるのが悔しく、なんとも情けない思いでした。もうどうでもいい、すべては終わってしまったのだからと、半ば投げやりでした。岐阜にある短大へ入っても、私は、毎日をただ、だからだと無駄に過ごしていました。毎日がつまらない、何もやる気になれない、まるで自分一人だけが不幸であるかのように、いつもつまらなさそうなお顔をしていました。

今、他の人の意見や考え方を知るといふことで、ありのままの自分を凝視できるよちで、自分に与えられた、すべてのものを受け入れられるようになりまし。そして、他人の目を通して、私の視野が広がりました。視野が広がると、同じ社会ががいぶん違って見えてきます。あんなにつまらなかつたはずの毎日も、少しずつ楽しくなりました。それ以来私は、なるべく多く

ていた私でしたが、少しずつ振り返れるようになりました。私は、自分の弱い面を他人に知られるのがいやでした。いつでも、他人と対等でないかったので、必要以上に私は周りを意識していました。そんなことばかり意識しているうちに、自分自身を見失っていたのです。大きな折感と孤独感に駆られていた私は、そんな自分を認めたくなくて、すべてから目をそむけることで自分を繕っていました。

もしあのとき「PHP」から他人の考え方に学ぶということをしなかつたら、私はまだつまらない人間のまま何も行動を起こさずにいただろうと思います。

私にまた、夢が生まれまし



▲式場で朗読する味見さん



「PHP」から他人の考え方に学ぶということをしなかつたら、私はまだつまらない人間のまま何も行動を起こさずにいただろうと思います。



▲成人式会場

た。まだ形こそ不鮮明ですが、今度こそどれくらい時間がかかって叶えたいと思います。叶える努力をすることで、私自身ようやく一人前になれるような気がするのです。また、今度こそほんとうの自分の姿というものを見つけたと思っています。

人生八十年と言われるこの世の中、私はようやくその四分の一を生きました。「PHP」という本によって、はじめにつけられた二十歳を第二のスタートラインとして、自分のための人生を悔いなく、ゴールできるように、私のもう一つの目として、これからも「PHP」をはじめ、あらゆる分野の本を読み続けていきたいと思っています。

新成人の声...

作文入賞者

- 応募総数二十五点の中から、優秀五点、佳作十点が選ばれました。

【優秀作品】

- 味見多加世 荒土町松田 仲村 晴美 遅羽町新道 宮塚 千代 沢町二丁目 藤堂 恵美 鹿谷町本郷 木戸 文忠 元町一丁目

【佳作】

- 伊藤 幸子 旭町二丁目 中廣 雅志 鹿谷町杉俣

- 福田真奈美 鹿谷町本郷 梅原美智子 村岡町浄土寺 笠川恵美子 北郷町東野 毛利 直美 荒土町新保 島山 恵 荒土町新保 澤田美紀子 遅羽町崎崎 酒井真裕美 遅羽町大袋 林 小百合 村岡町浄土寺 (敬称略・順不同)



▲夫婦での参加もある「勝山古文書を読む会」

# ぐるうぶ 紹介

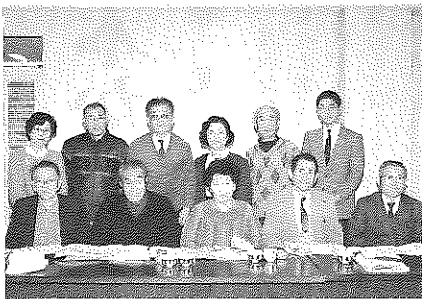
## 歴史の発見と ロマンを求めて

### 勝山・古文書を読む会

歴史をひも解くのに欠かせない資料に古文書があります。今月号は、この古文書解読に取り組み市民グループ「勝山・古文書を読む会」を訪ねました。

勝山市に「古文書を読む会」が発足して、ほぼ一年半になります。それまで県内七市の中で、勝山市だけにありませんでした。

そこで、市史編さん室に勤務する黒田悌三さんや齋藤治さんらが「勝山には、まだ埋もれている貴重な古文書が多い。なんとか若いかたにも古文書に親んでもらい、まちの歴史を発掘してもらいたい」と、この会を発足させました。現在、会員数は十七人。二十代の若い人から定年退職後の余暇活動として参加している人などさまざまです。毎月二回、午後七時から教



育福祉会館で例会を持っています。主に、江戸時代・小笠原藩政時代の寺社関係の記録や城中の公文書などが教科書となっています。

そうした古文書の中には、常に新しい発見とロマンがあるようです。以前、ふと手にした古文書の中に殿様への料理献立を発見。それが、昨年よってみごとに再現され、今年はその殿様料理を目玉とした「殿様料理ツアー」が企画されるまでになりました。

最近では、寛政時代の「三町萬留帳」に、初代藩主小笠原貞信公入封（一六九一）百年を祝うイベントの内容がこと細かく記録されているのが見つかりました。それには当時の町人たちの意気込みが感じられ、貴重な資料となっています。

また、この会には、古文書の解読依頼も多く寄せられます。放置されていた文書が解読によって藩主の直筆だったり、時には歴史上貴重な資料だったりするそうです。

「古文書を読む会」では、家で保管しているそうした古文書を一度自分で読んでみようかと思っている人は、気軽に参加くださいとのこと。連絡先は市史編さん室（教育福祉会館三階・☎88-1111内線378）です。

## 郷土人物史

(34)

### 地場産業の先駆者

### 白木治右衛門

初代白木治右衛門の長男は、幼名を春吉といひ明治二年（一八六九）に生まれた。二代目、治右衛門である。青年時代は、家業の刻み煙草（きざみたばこ）と製糸業に携わっていた。

当時、白木製糸工場は従業員六十余人を擁し、勝山製糸工場に次ぐ規模を持ち、年間約六千貫を生産していた。

明治二十年ごろ、福井では年々、米国向け羽二重の生産が増える傾向にあり、これに刺激された春吉は、父にその将来性と重要性を説得。従業員十七人、バタン機十余台をもって明治二十三年に操業

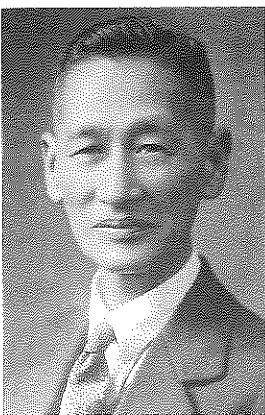
を始めた。

また、このあと石川県白峰の製糸・麻業者らとの交流を意欲的に深め、明治末期には機業の拡張を進めた。一方、勝山に機業が急増するのを見て、横浜や長野、岐阜の生糸を機業に供給する生糸商「カネ治商会」を創業した。

大正元年（一九一〇）には機業の共存を図るため、勝山織物組合を設立。同三年、組織の動力化の必要から伊藤、山岸、荒井らと勝山電力株式会社を創設した。また、精練業者の統合が叫ばれたころ、新生福井精練加工株式会社設立に尽力して監査役を務めた。

彼は、動力織機導入の鼻祖であり、紋織物への挑戦をするなど、常に進取の気性で商機に敏なる壮者であった。

そして、白木機業場は勝山四大機業の一つになるまでに成長した。昭和十一年（一九三六）五月、業界の先駆者として惜しまれながら逝去した。享年六十八歳であった。



▲二代目 白木治右衛門

（市文化財保護委員 松村照）  
次回は、石塚きい・伊藤りえ





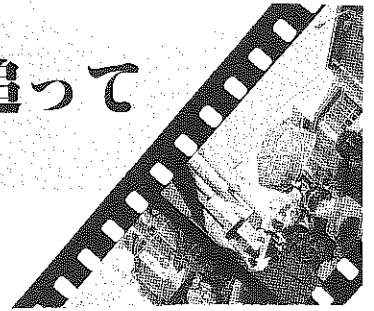
▲本町通りは人の波…

約二百八十年続く伝統行事「勝山年の市」が、一月二十二日、午前九時から本町通りで行われました。今年も、積雪もなく朝から

快晴の好天候に恵まれ、市内外から約二万五千人の人の出でにぎわいました。本町通りには、近郊からの木工品や竹細工、食料品など

# 勝山年の市 ドツと二万五千人

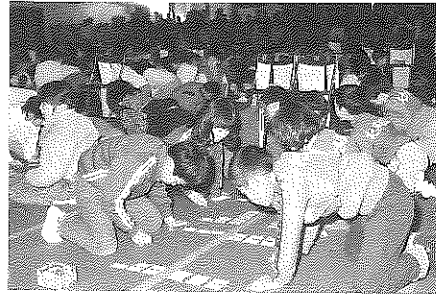
## 話題を追って



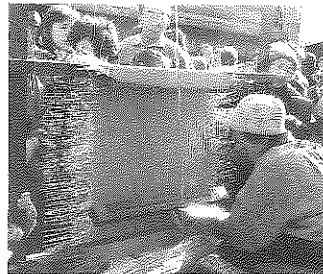
### 熱戦

#### 子ども会かるた大会

百四十五チームが参加



一月二十九日(日)、子ども会対抗の「かるた大会」が、成器西小学校体育館で行われました。大会には、市内各地区の子ども会から百四十五チーム、約八百人が参加。練習の成果を存分に発揮しました。子どもたちが札を払うたびに、詰めかけた育成会や父兄の一喜一憂する光景が見られました。



▲ござ帽子づくりの実演

の露店三十一軒が並び、目当ての商品を買い求める客で、終日ごった返しました。今年初めて、中森よしさん(78)「北西侯」によるござ帽子づくりの実演が行われ、昔ながらの手づくりの妙技に、おどろきの見物客の輪が出来ていました。



## 車イスでもOK

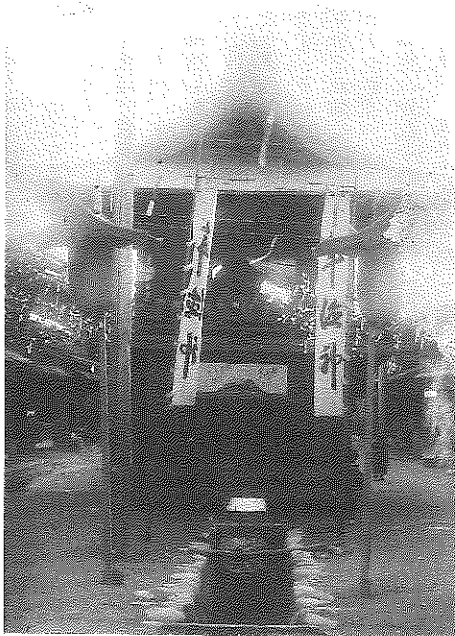
市社協に  
リフト付きバス

市社会福祉協議会(山内孝康会長)にリフト付きバスが配備され、体の不自由な人たちのために今年一月から運行を始めた。このリフト付きバスは「愛は地球を救う二十四時間チャリティー委員会」から寄贈されたものです。市には、今まで車イス専用の車種がなく、いろんな行事への送迎にはボランティアの手を借りなければならませんでした。今回のバス寄贈によって、市社協では「より身障者の活動の場が広がると同時に、寝たきりのかたも気軽に利用していただければ」と話しています。利用方法などくわしくは市

### 写真でみるまちの今昔

(49)

## 明治時代の左義長の山車



左義長が日本各地の農村に普及したのは室町時代以降のこと。火の神をまつり幸福を願い、災難よけを目的とした年中行事でした。勝山でも昭和の初めのころまで、各地区で左義長が行われていました。現在の勝山左義長まつりのようになったのは、小笠原公入封後で、商売繁盛を願って町方では山車(やぐら)をつくり、活気ある左義長ばやしを生み出したと言われています。この写真は、明治のころの左義長まつり風景です。(「勝山の歴史」より)

### 国の行政機関

毎月第2・4土曜日閉庁しています

今年1月から国の行政機関は、毎月第2・4土曜日閉庁しています。ご用の際はご注意ください。

奥越管内には福井地方法務局大野支局や同勝山出張所、福井地方裁判所大野支部、大野税務署、大野労働基準監督署など国の行政機関があります。

社協事務局(☎11111内線389)へお問い合わせください。

# 国民年金だより 二十歳から国民年金に加入

## 学生も任意加入し知れぬか

国民年金は、日本国民であれば二十歳から六十歳までのすべての人が加入対象です。農業や商業、自由業の人およびこの年金制度にも加入していない人は、第一号被保険者として国民年金に加入しなければなりません。加入手続きは市役所年金係で行っています。

サラリーマンの人は、第二号被保険者として厚生年金や共済年金に加入します。この人たちは、国民年金とともに二つの制度に加入することに

国民年金は、すべての国民一人ひとりに共通する基礎年金が支給され、厚生年金などに加入する人には、基礎年金に上乗せする報酬比例の二階建て年金が支給されます。

サラリーマンの奥さんも、二十歳から六十歳までの間は第三号被保険者として国民年金に加入します。ただし、この第三号被保険者となるには、市役所へ届け出なければなりません。

国民年金は、すべての国民一人ひとりに共通する基礎年金が支給され、厚生年金などに加入する人には、基礎年金に上乗せする報酬比例の二階建て年金が支給されます。

近年、学生が交通事故などで、障害者となるケースが増えています。

学生は、任意加入となっていますが、未加入の場合は何も補償ありません。加入しておけば万一障害者となったとき障害基礎年金が受けられます。それに、将来、老齢基礎年金を満額受けられるようになります。

学生の皆さんの加入をお勧めします。加入手続きなど、くわしいことは市役所市民課年金係(☎085-11111内線294番)へお問い合わせください。

### No.18 公民館レポート▽▽▽平泉寺公民館



▶ 昨年の「うさぎ狩り」

平泉寺壮年会(中田武次会長)は、地区内のおやじたちで結成されており、健康で明るいまちづくりの先頭に立ってがんばっています。現在、会員数は八十五人です。

主な活動としては、毎年春の白山神社祭礼に合わせて、会員たちによる盆栽展やチャリティーバザー、趣味の作品展、愛の献血事業などを実施して

います。バザーの収益金は、社会福祉事業に寄付され、献血の方もすつかり定着し、毎年おせいの人が参加しています。

また、国指定の史跡「白山平泉寺城跡」(白山神社)のお膝元とあって、観光シーズン前になると、参道沿いの桜並木の整備や境内の清掃と忙しくなります。さらに、自分たち

# おやじのパワーを結集

## 平泉寺壮年会

の住むまちをもっとよく知ろうと、講師を招いて歴史の勉強会を開いたり、「平泉寺のいわれ」という冊子や情報機関紙「おやじ」を発刊したり、まちへの入れ込みは相当なものがあります。

冬期間には、冬の体力づくりを兼ねた「うさぎ狩り」とか「体験・ワラ仕事」など、ユニークな行事も予定されています。中田会長は「おやじたちの力を結集し、これからも婦人会や子ども会などを巻き込みながら、地域と密着した活動の輪を広げていきたい」と話しています。

# 警告!! 冬山登山には 装備、計画を万全に

例年、加越国境の大長山や赤兎山、取立山などの冬山に多数の登山者が入山しています。しかし、冬山登山は、ちょっとした油断で大きな事故につながります。

昭和六十年三月には、大長

- 山でスキーツアーの一人ががけから転落し、骨折するといふ遭難事故が発生しています。登山する人は、次のことを心がけてください。
- 登山計画書および入山・下山届けを必ず最寄りの警察署へ提出すること。
- 気象の急変などに備えて、十分な装備と予備食料を準備する。
- 経験、技術、体力に合わせ無理のないように。また、指導力のあるリーダーのもとで統制ある行動を。
- 家族や職場には、登山コース、帰宅時間を告げておくこと。

# 豊かな社会づくりに役立つ 簡易保険・郵便年金

郵便局の簡易保険・郵便年金は、生命保険や個人任意年金としての保障に加え、預けられた保険料は、学校や住宅、道路建設の資金として各市町村に融資されています。

昭和六十二年度においては、福井県で約百四十億円が公共施設などの建設に生かされています。そのうち、当市では、消防防災システムの整備事業や弁天緑地公園事業などに融資を受けています。このように簡易保険・郵便年金資金は、

わたしたちの身近なところで大いに役立っています。

郵政省では、一月から三月までの期間、全国知事会や市長会、議長会の協賛で「明るいくらしの設計簡易保険・郵便年金新加入運動」を実施しています。皆さんの生活設計に合わせて、この機会に加入をお勧めします。

くわしくは勝山郵便局(☎085-2728)へお気軽にご相談ください。

# お知らせ

市役所の電話は

☎88-1111(代)

## 育英資金

## 貸与奨学生

三月一日から受け付けします

市教育委員会では、平成元年度の育英資金貸与奨学生を次のとおり募集します。

③ 他に奨学資金を受けていない人。

● 貸与区分および貸与額  
左記の表1のとおりです。

● 返済方法  
おおむね十年以内の割賦返済、無利子。(表2参照)

● 受付期間  
三月一日(水)～二十日(月)。

① 応募資格  
市内に居住する人の子弟。

② 今春、高校や大学に進学する人。若しくは、在学中の人で、向学心に燃え学業が良好でありながら、経済的理由により就学が困難な

(特例として)

年度途中において、病気や災害などで家計が困窮となり就学が困難となった場合、受付期間以外に年一回(九月ごろ)受け付けします。

● 申込先

市教育委員会庶務課。(市民会館二階)

● 決定基準

日本育英会の基準に準じます。

● 所得制限

貸与には所得制限がありません。家族構成などにより制限額が異なりますので、市教育委員会庶務課・内線363番へお問い合わせください。

国民金融公庫では、高校・大学などに進学される子どもを持つ父母の皆さんに対し、入学資金などの資金を融資しています。

## 国の進学ローン

# 100万円まで融資

## 年利率 5.7%

融資額▼一進学者あたり一〇〇万円以内。

融資期間▼五年以内。

利率▼年五・七％。

保証▼(財)進学資金融資保証基金または一人以上の保証人。

返済方法▼毎月元利均等返済またはボーナス月増額返済を併用できます。

申込期間▼四月末まで。

申込先▼国民金融公庫福井支店(福井市宝永四丁目三

1-☎0776-25103

21)若しくは市内金融機関へ。

表1 貸与区分と貸与額

奨学生の区分	自宅通学 自宅外通学	貸与月額	貸与総額	返還年数
国・公立高等学校の生徒	自宅	9,000	324,000	7
	自宅外	14,000	504,000	8
私立高等学校の生徒	自宅	21,000	756,000	8
	自宅外	26,000	936,000	10
国・公立専修学校の生徒 (高等課程)	自宅	9,000	216,000	5
	自宅外	14,000	336,000	7
国・公立専修学校の生徒 (専門課程)	自宅	22,000	528,000	8
	自宅外	28,000	672,000	10
私立専修学校の生徒 (高等課程)	自宅	21,000	504,000	8
	自宅外	26,000	624,000	9
私立専修学校の生徒 (専門課程)	自宅	30,000	720,000	8
	自宅外	37,000	888,000	9
国・公立高等専門学校の生徒	自宅1~3年	11,000	自宅通学	10
	自宅外1~3年	13,000	924,000	
	自宅4~5年	22,000	自宅外通学	8
	自宅外4~5年	28,000	1,140,000	
国・公立大学の学生 (短大含む)	自宅	22,000	大短	8
			短大	8
	自宅外	28,000	1,344,000	9
私立大学の学生	自宅	31,000	1,488,000	10
	自宅外	41,000	1,968,000	10
私立短大の学生	自宅	30,000	720,000	8
	自宅外	37,000	888,000	9
大学院の学生(修士課程)		65,000	1,560,000	8
同(博士課程)		75,000	3,600,000	10

表2 割賦金の年額

貸与を受けた奨学金の額	割賦金の年額
400,000円以下のもの	50,000
400,000円を超え 700,000円以下のもの	70,000
700,000円を超え 1,000,000円以下のもの	100,000
1,000,000円を超え 1,500,000円以下のもの	150,000
1,500,000円を超え 2,500,000円以下のもの	200,000
2,500,000円以上のもの	360,000

# お知らせ

## 市職員募集の案内

願書は三月二十八日まで

市では、次のとおり職員を募集します。

### 〈受験資格〉

○不燃物最終処分場技師については、昭和三十九年四月二日から同四十六年四月一日までに生まれた人で、日本国籍の人。化学、機械など理系学部若しくは専門学校を卒業または見込みの人。

○自動車運転手については、自動車免許(大型特殊)を持っているか取得見込みの人。

○用務員兼給食調理員については、調理師免許および原動機付き自転車の免許を持つて

▼不燃物最終処分場(技師) ..... 一人  
 ▼自動車運転手 ..... 三人  
 ▼用務員兼給食調理員 ..... 五人  
 ▼用務員 ..... 五人  
 幼・保育所、小・中学校の用務および給食調理の業務。

### 〈願書受付〉

2月20日(月)から2月28日(火)まで。願書は市人事課にあります。

くわしくは市人事課・内線222番へお問い合わせください。

## 家庭児童相談室 各公民館を 巡回します

対象者 ■ 十八歳以下の子どもとその養育者。母子家庭の母と子

相談内容 ■ いじめ、非行、家庭内暴力などの問題。母子就職や資金貸し付けなどに関すること

相談員 ■ 小林 昭・山内徳子  
 家庭児童相談員、伊藤元恵  
 母子相談員

くわしくは家庭児童相談室(福祉事務所内) ☎ 88111  
 11内線387番へ。

### ●巡回相談の日程

2月16日(木)	北谷公民館
2月17日(金)	鹿谷公民館
2月20日(月)	環境一 環村農 改善セ
2月21日(火)	野向公民館
3月2日(木)	村岡公民館
3月3日(金)	荒土公民館
3月6日(月)	猪野瀬公民館
3月10日(金)	平泉寺公民館
3月14日(火)	北郷公民館

勝山地区は常時福祉事務所内で受け付けています。  
 相談時間は、いずれも午前10時から午後3時までです。

## 子育ての

### 悩みごと相談も

### 〈場所〉

教育福祉会館

### 〈相談員〉

福井愛育病院院長

石原義紀さん

福井県中央児童相談所心理

判定員 天谷泰公さん

福井県教育研究所相談員

児島博光さん

### 〈申し込み〉

2月18日(土)までに市教育委員

会社会教育課。内線367

へ。電話での申し込みもけっこうです。



手前は埋め立て地  
後方は処理施設

## 不燃物最終処分場の 名称をつけてください

締め切りは2月21日

昨年七月から約六億円をかけ、平泉寺町上野で建設中の「不燃物最終処分場」が、今春四月に完成します。

そこで市では、この施設にふさわしい名(愛)称を募集しています。

この最終処分場は、不燃物を資源化するための選別装置や減量化のための破碎装置と併せて近代的な水処理施設を備え公害対策にも万全を図っています。さらに、その施設周辺約三ヘクタールを緑地として整備し、クリーンなイメージアップを図っていきます。

単にゴミを処理する施設というだけでなく、隣接する緑地を含めたイメージで名称を考えてください。

〈応募要領〉  
 応募方法 ▽ 官製ハガキに住所、氏名、年齢を記入の上、名称を書いてください。

あて 先▽〒911勝山市元町一丁目一市役所内保健衛生課。

締め切り▽2月21日(火)

◎名称採用のかたなどに薄謝進呈します。